

# 検索作業は非効率のもと



- ・ 紛失、誤記入、誤廃棄を防止します。
- ・ 現場とのコミュニケーションを強化し 対処時間を短縮します。

現場で貸出状況が閲覧できる

簡易的な報告作業ができる

予約ができる

引き継ぎ作業が容易

点検管理等の作業現場に特化したソフトウェア「StampFlow(スタンプフロー)」の開発・販売を手掛ける「セールスワン株式会社(東京都港区)」は、この度、工具や計測器の持出・返却を管理する「工具 ONE」の製品、及び、サービス提供を開始する。

特徴は、工具や計測器の持出・返却状況をリアルタイムに共有し、業務の管理者はIoT機器やRFID装置を使って自動運用ができる他、「承認機能」や「棚卸し機能」、「検索機能」、「校正管理機能」等、資産の有効活用を支援する仕組みとなる。また、資産管理システムや会計システムと連携し、経営支援ツールとしても展開する。

既に、大手企業にも採用されており、業務の効率化や人材不足解消となるツールとして高い評価を獲得している。近年、社内コミュニケーションに「IoT(モノがインターネットに繋がる仕組み)」を活用する企業が増えている一方、同製品は「RFID(電子タグ)」のデータを、シームレスに受け取れるようAPIを開発して、人の出入りだけでなく、会社の重要資産を管理し、また、棚卸しや校正管理を支援して、現場の深刻な人材不足解消の問題や課題を解決して行く。今後は、会社の重要資産「貸出機(PCやスマートデバイス、ETCカード等)」範囲も拡大して行く他、外国人スタッフでも分かりやすく、多言語対応や音声入力機能の開発を行っていく。



PRIMAのスリムタイプモデルです。出入口・通路幅の狭い場所には最適です。狭幅ながらその濃厚感をご納得頂けます。

品番	RX :A01104-10
	TX :A01104-11
	SOLO :A01104-12
周波数	8.2Mhz
感知距離	セパレートタイプ :最大1500m m ソロタイプ :最大1000m m
主要材質	アクリルパネル・ABS樹脂
サイズ	(w)265mm×(h)1650mm×(d)111mm
重量	11.8kg/パネル
	*RX...受信パネル TX...送信パネル
	セパレートタイプ ソロタイプ

\*感知距離につきましては、弊社標準タグ(40mm×40mm)を使用した場合の標準的な数値です。設置環境(電波障害の状況)によっては感知距離が制限される場合があります。予めご了承ください。



## APIを提供! シームレスな連携から様々な分野でソリューション化を実現

IoT機器やRFID装置を利用した工具・備品・部材管理システムから、安全管理を目的とした「設備システム」や「レンタル管理システム」、「会計システム」、「動怠管理システム」、「人事管理システム」、「販売管理システム」など、様々なシステム連携強化を目指す。また、IoTやRFIDの普及に貢献できるよう積極的に、IoT機器会社やRFタグ会社ともパートナー制度を提供する。

# 工具ONE活用

## 1) 某インフラ整備会社様の経営管理部門での活用

社用車を利用する際の「ETCカード」の持出・返却を、「貸出書(チェックシート)」で管理していましたが、記入忘れやが課題。「工具ONE」を利用して、出入口にゲートを設置して、非接触でも自動的に持出状況を一元管理することができ、本部で持出・返却管理を把握することが可能となりました。

## 2) 某水質装置の管理会社の生産管理部門での活用事例

定期点検業務で利用する「計測器」の持出・返却管理と校正管理業務を簡素化するために採用。導入後は、「いつ?誰が?どこで?」利用しているかが分かるようになったので、現場では現地の受渡しや管理部門では校正管理業務が近づく計測器のリストアップの作業を軽減することが可能となりました。

## 3) 某空調機器のメンテナンス会社の人事部門での活用事例

現場の作業が終わった後、工具や計測器をストックルームに戻すためだけに、会社に戻っていた。働き方改革の一環で、現場で予約や最終利用場所を確認することが出来るようになったため、帰宅時間を早めることが可能となりました。

## 4) 某製造会社様の生産管理部門での活用事例

現場では、レンタル工具や計測器を利用することが増えてきて、工事予算の見直しが必要になることが増えていた。自社の工具や計測器のメンテナンス体制を強化して、社内の工具や計測器の有効活用や受注の機会損失軽減に繋げることができました。

## 5) 某製造業様の海外現地法人での活用事例

海外現地法人で、工具や計測器の紛失が課題になっていた。特に高額なものから「工具ONE」を使って管理をはじめたところ、最終的には6000台にも及び、全ての工具や計測器を日本で管理出来るように発展。定期的にメンテナンス出来るようにしたことで海外の製造品質管理業務のサポートを日本で行うことができました。

## 6) 某製造業の経理部門での活用事例

資産管理を強化する一環で、課税対象物になるものの中に、現場の工具や計測器の管理が課題になっていました。「工具ONE」を利用して一元管理を実現すると共に、会計システムと連動して、データ連携が実現し、資産管理システムへと発展しました。

## 7) 某メーカーの販売部門での活用事例

提案時に貸出すPCやディスプレイなど、電子機器約1500台の管理を、セールスマンと紐づけて管理することを目的に、ストックルームの出入口に、ゲートを備える他、定期的にハンディリーダーで、未返却物をリスト化することができました。また、個々のセールス部門も、現地で予約が出来、持時もわざわざ申請書を提出する作業を軽減することができました。